



志岐小通信 鹿隣泉の風

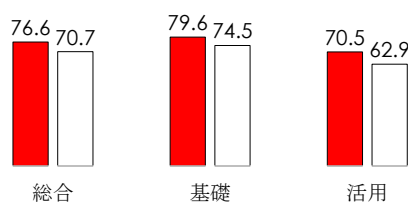
校訓「かしこく」「やさしく」「たくましく」

令和6年度 2月20日 第11号 文責：栗原 克浩

～ 高い学力と自分で学ぶ力の育ち～ 【熊本県学力調査】

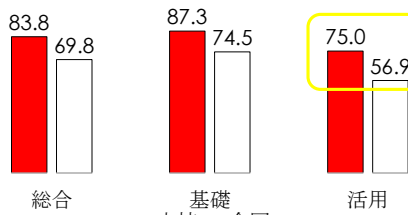
学力については、授業中に子どもが書いたり、発表したりした考えと、テストなどから評価します。以下は、1年間で最も信頼できる「熊本県学力調査(3年以上)・標準学力検査(低学年)・質問紙調査」の結果です。志岐小の子ども達は大変高い学力と望ましい学習習慣が身に付いている事が見て取れます。

国語 平均正答率(%)



■ 本校 □ 全国

算数 平均正答率(%)

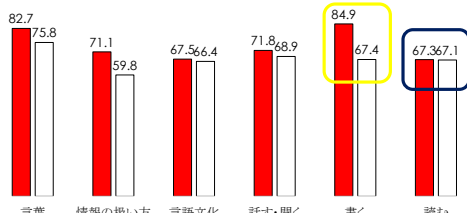


■ 本校 □ 全国

【結果から分かること】

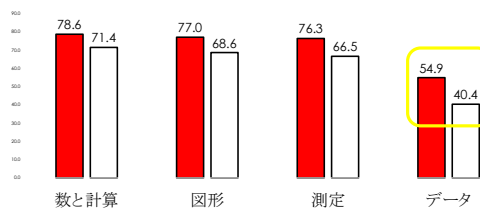
全国比で、国語が約6%、算数が14%、2教科平均で約10%上回っています。特に、全国比で基礎力より活用力(応用力)が高い結果となっています。先生から一方的に解き方を教わるのではなく、志岐小で1年間取り組んできた自分で勉強する力を育ててきた授業の成果だと考えます。

国語 領域別正答率(%)



■ 本校 □ 全国

算数 領域別正答率(%)



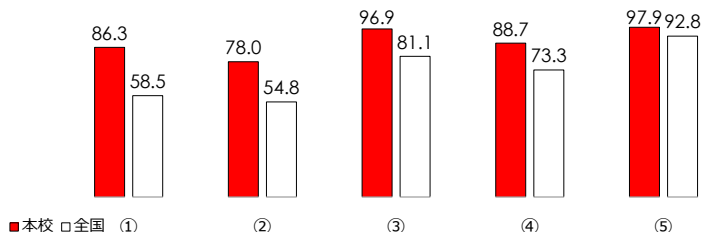
■ 本校 □ 全国

【結果から分かること】

領域別では、国語は「書く」領域が高く、意見文など考えをまとめて書く活動に重点的に取り組んだ成果だと考えます。算数では、「データ活用」領域が高い結果となっています。他方、国語の「読む」領域は全国平均並みであり、自分なりの解決したい課題を持って読むことで、読みの力をさらに高めたいと思います。

質問紙(学習習慣)における肯定率(%)

- ①勉強するときは、自分で計画を立てていますか(5・6年)。
- ②学校の授業の予習や復習をしていますか。
- ③テストでまちがえた問題は、あとでやり直していますか。
- ④ノートを取り方について、丁寧に(3・4年)工夫(5・6年)していますか。
- ⑤学校で学んだことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか(5・6年)。



■ 本校 □ 全国

【結果から分かること】

「勉強の計画、予習復習、間違い直し」など、自分で勉強することがよく習慣付いている事が分かります。「学力と学習習慣は深く関係する」ことが常に言われます。

先にも書いたとおり、「自分で勉強する力」を付ける授業を通して、その力が習慣化され、学力調査と質問紙にも数値としてはっきりと表れたものと思います。

【学校教育目標】

「自分大好き、友だち大好き、志岐小大好きと
笑顔でいえる子どもを育てる」

～ふるさと『志岐』を愛し、地域に

積極的に貢献する人材の育成～

【志岐小HP QRコード】☆



志岐小として身につけさせたい力「思いやりの心」「学び続ける力」「健康」「絆」

『子ども目線と地域目線の総括』～1年間の振り返り～



児童総会に合わせて学校運営協議会を開催しました。委員の方からは、児童の自分で学ぶ力や高い表現力について過分なお褒めの言葉を頂きました。その上で、本校の課題である読書について「感想を放送等で交流したかどうか」等の具体的なアドバイスを頂きました。



た。児童総会においては、1年間のめあてについて振り返り、より良い学校づくりに向けた建設的な意見発表がありました。2つのタイアップした子ども目線と地域目線の総括を踏まえ、次年度より良い学校運営を目指し取組の改善を図りたいと思います。大変ありがとうございました。

～力のある子ども達～ 【新入生体験入学】

「期待感と安心感」を高めたいという願いをもち新入生体験入学を実施しました。現1年生との「お店屋さんごっこ」による交流では、じゃんけんして手作りのカードを受け取り嬉しそうでした。また、来年度最上級生としてお世話をしてもらう現5年生とは学校探検を行い、説明される各教室などに興味津々という様子でした。話の聴き方、指示を守り活動する力など、とても力のある子ども達だと感心しました。保護者の皆様には、学校より日課、準備物、保健関係などの学校説明を行いました。



4月のご入学を心よりお待ちしております。

【3月の行事予定】

1	土	
2	日	
3	月	読聞せ：低中 歴史講話：高
4	火	
5	水	
6	木	毛筆指導：3年
7	金	お別れ遠足
8	土	
9	日	
10	月	学校開放デー 読聞せ：全 卒業式練習
11	火	
12	水	卒業式練習
13	木	
14	金	卒業式練習
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	● 春分の日
21	金	修了式 卒業式練習・準備
22	土	
23	日	
24	月	卒業式
25	火	春休み：～4/7
26	水	
27	木	
28	金	退任式
29	土	
30	日	
31	月	

～極寒の中でも、雪遊びを楽しめる心～



極寒の2月1週目でした。大人の私たちにはつらい天候でした。少量ではありましたが子ども達にとって、とても大きな数年に一度の雪のプレゼントがありました。

登校後、草に積もった雪から「小さな雪だるま」を作ったり、「ミニ雪合戦」をしたり、小雪まう運動場を大声をあげて駆け回ったりと心より楽しんでいる様子でした。子どもは「遊びの天才」だということを改めて感じました。「純粋な心」、「感動する心」があれば、人生楽しくなることを子どもから学びました。